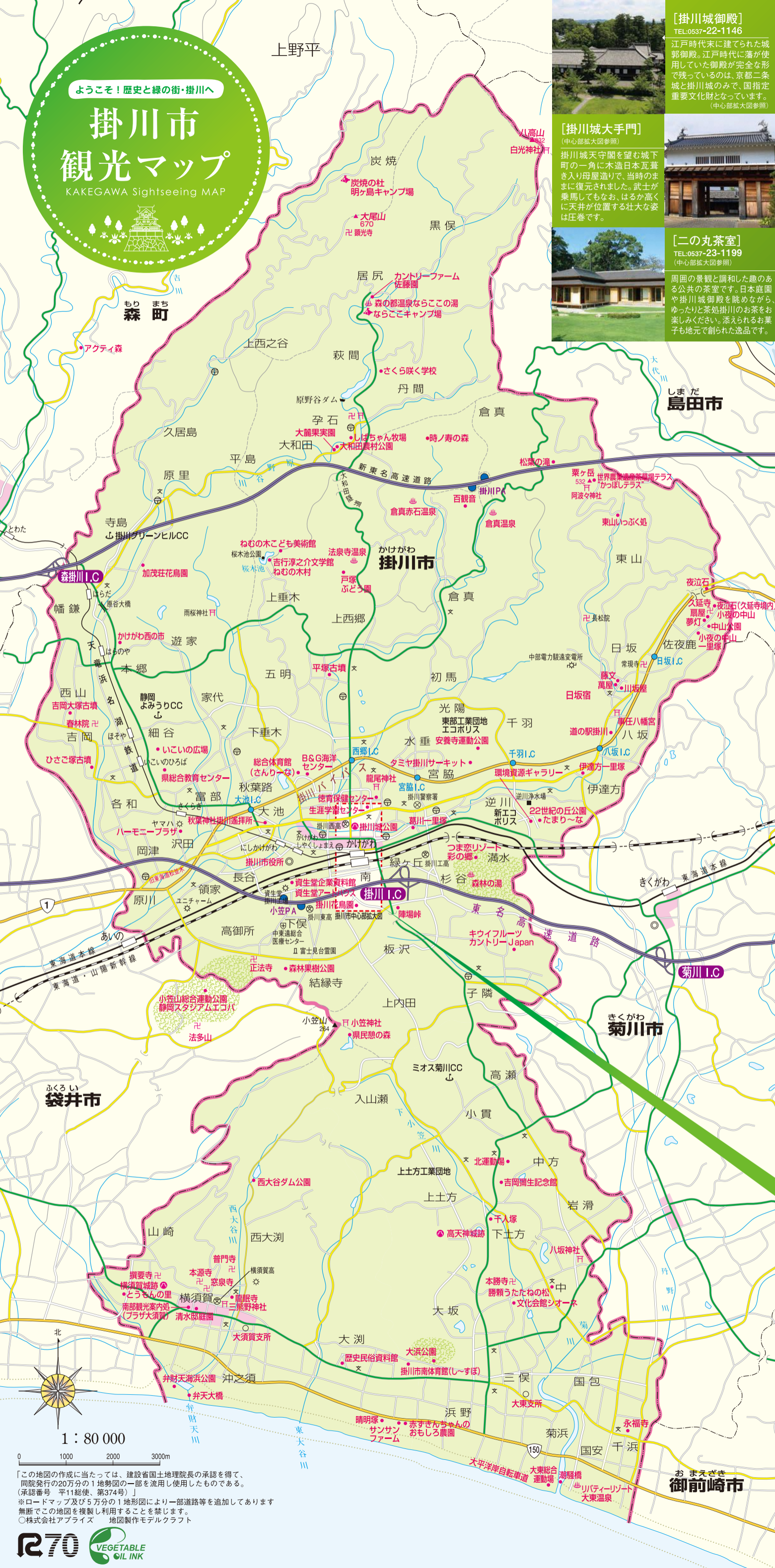


ようこそ！歴史と緑の街・掛川へ

# 掛川市 観光マップ

KAKEGAWA Sightseeing MAP



### [掛川城御殿]

TEL:0537-22-1146

江戸時代末に建てられた城郭御殿。江戸時代に藩が使用していた御殿が完全な形で残っているのは、京都二条城と掛川城のみで、国指定重要文化財となっている。(中心部拡大図参照)

### [掛川城大手門]

(中心部拡大図参照)

掛川城天守閣を望む城下町の一角に木造日本瓦葺き入り母屋造りで、当時のままに復元されました。武士が乗馬してもなお、はるか高くに天井が位置する壮大な姿は圧巻です。

### [二の丸茶室]

TEL:0537-23-1199

周囲の景観と調和した趣のある公共の茶室です。日本庭園や掛川城御殿を眺めながら、ゆったりと茶処掛川のお茶をお楽しみください。添えられるお菓子も地元で創られた逸品です。

### [掛川城天守閣]

TEL:0537-22-1146 (中心部拡大図参照)

江戸時代「東海の名城」とうたわれた天守閣の美しさをそのままに平成6年4月、日本初の本格木造天守閣として復元されました。10年間城主として在城した山内一豊により天守閣の建立と城下町の整備がなされ現在の掛川の街並みの根幹をなしています。また、一豊が探一貫から城主へと立身出世を遂げたエピソードとして伝えられる、妻お千代内助の功の逸話は今も語り継がれています。

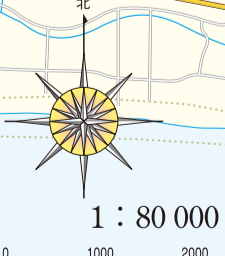


山内豊の妻「お千代」の肖像画 (土佐山内家宝物資料館蔵)



### 掛川市 中心部拡大図

(令和3年12月現在)



「この地図の作成に当たっては、建設省国土院院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図の一部を流用し使用したものである。(承認番号 平11総使、第374号)」  
 ※ロードマップ及び5万分の1地形図により一部道路等を追加してあります無断でこの地図を複製し利用することを禁じます。  
 ©株式会社アプライズ 地図製作モデルクラフト



地図の記号	
--- 市郡界	--- 主要地方道
--- 掛川市の市郡界	--- 県道
--- 新幹線	--- その他の道路
--- J R 線	○ 市役所
--- 私鉄線	○ 支所
--- 高速道路	--- 滝・ダム
--- 国道番号	--- 国道
● 温泉	● 神社
● 寺院	● 城跡
● ゴルフ場	● キャンプ場
● おもなどころ	

[自然・レジャー]

**01** TEL:0537-25-2055  
TEL:0537-20-3030  
① [ならこの里キャンプ場]  
② [森の都温泉ならこの湯]  
森の緑と清流に囲まれた快適なキャンプエリア。川遊びやハイキング、美しい自然を満喫する事ができます。温泉館では、大自然に抱かれての入浴も楽しめます。



**02** [粟ヶ岳]  
掛川市東部に位置する標高532mの粟ヶ岳は、四季を通じて自然とのふれあいが楽しめます。また、山頂にある世界農業遺産茶草場テラスでは、雄大な景色とおいしい食事を堪能できます。



**03** TEL:0537-26-1211  
[加茂荘花園]  
白壁が続く歴史ある庄屋敷の門前に広がる10,000m<sup>2</sup>の花菖蒲は4月末から6月下旬まで500品種50万株もの見事な花が見られ、全国から大勢の見物客が訪れます。



**04** TEL:0537-62-6363  
[掛川花園]  
「花と生物のふれあい」をテーマにしたテーマパーク。熱帯性の花々が広がる巨大温室内でフクロウやペンギンなどの鳥類と直接ふれあえる一時を体験できます。



**05** TEL:0537-27-2600  
[道の駅掛川]  
掛川産の新鮮な農産物、ハム・チーズ・おみやげ物など、多種の品揃えを誇る物産市場です。ドライバーの休憩施設としてだけでなく、買物スポットとしても楽しめます。



**06** TEL:0537-23-0228  
[龍尾神社]  
龍尾神社は、掛川城の守護神として、山内一豊を始め歴代城主が崇敬した神社として知られます。また、花庭園では2~3月にははなれ梅が、6~7月には紫陽花が咲き誇る様子が楽しめます。



**07** TEL:0537-24-1111  
[つま恋リゾート 彩の郷]  
自然あふれる55万坪の広大な敷地内で、スポーツ・お食事・音楽・宿泊等が楽しめる総合レクリエーション施設。温泉館「森林の湯」では、森林大露天風呂やお茶風呂などバリエーション豊かなお風呂が楽しめます。



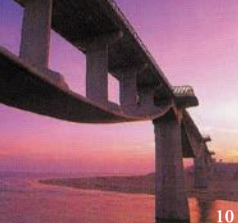
**08** TEL:0537-22-6543  
[キウフルーツカントリー-Japan]  
日本最大規模のキウイ観光農園。全国でも珍しい樹上完熟キウイ狩りが楽しめます。また、ミカン狩り・お茶摘みなどの味覚狩りや自然体験など、四季折々の自然が満喫できます。



**09** TEL:0537-48-6368  
[サンサンファーム]  
掛川市の地産産物を販売する観光物産センターです。地元で収穫された農産物などを即売する愛菜市などが人気です。



**10** [潮騒橋]  
菊川河口に、全国的にも珍しい逆アーチ型で架かる潮騒橋からは、雄大な太平洋が臨めます。また、潮騒橋を含めたコースとなっている自転車道は、サイクリング・散歩に最適です。



**Nature & Fun**  
鮮やかな新緑と清々しい新茶の色に染まる春、輝く太陽に包まれる夏、そして、深まり行く秋…。掛川の四季は温暖な気候の中で多彩な表情を見せてくれます。



**11** TEL:0537-72-1126  
[リパティリゾート大東温泉]  
滾々と湧き出る天然温泉に、露天風呂、サウナなどが楽しめるほか、ジャングルを連想させるカフェテリアや、フリーサイトキャンプフィールドが併設され、BBQや天然プランタリウムなどの体験ができます。



# 観掛川

## 観光マップ

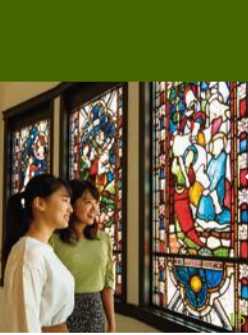
季節ごとに表情の変わる掛川の景色を  
楽しんでみませんか？



## History & Culture

城下町、宿場町として栄えた掛川には、多くの歴史と文化が育まれました。

### [歴史・文化]



**15** TEL:0537-29-5680  
(中心部拡大参照)  
[掛川市ステンドグラス美術館]  
日本初となる公立のステンドグラス美術館。19世紀イギリスの名品「ステンドグラス至宝の光」のシャワーを浴びてみませんか。

**13** [小夜の中山峠]  
小夜の中山峠は、箱根峠・鈴鹿峠とともに東海道の三大難所といわれていました。西行や芭蕉など多くの文人によって歌や句に詠まれた和歌・俳句の名所でもありました。また、中山路の散策は峠路の同景が素晴らしい四季折々に楽しめます。

**14** [日坂宿・川坂屋]  
東海道五十三次の1宿であった日坂宿で最高級の旅館であった川坂屋は、精巧な木組と細やかな格子が特徴的。また、掛川城主太田侯より拝領した茶室も敷地内に復元されています。(入館無料。土日祝日のみ開館)

**16** TEL:0537-27-1690  
[事任八幡宮]  
「枕草子」にも名前が記され、「思いのままに願ひ事が叶う」神社として信仰されています。ご神木の大杉は、坂上田村麻呂が植樹したと伝えられ、市の天然記念物に指定されています。例大祭は秋に行われます。

**18** TEL:0537-23-6122  
[資生堂アートハウス]  
資生堂が所有する近現代の美術品の常設展示や企画展を行う文化施設。企業資料館は、創業以来の企業のあゆみやポスター・テレビCMなどの広告物の変遷等をご覧いただける資料館。(いずれも無料)

**17** TEL:0537-62-2061  
(中心部拡大参照)  
[二の丸美術館]  
掛川市の文化振興のために寄贈された細工芸品・近代日本画・美術品などを幅広く展示しています。興味深い企画展や特別展も開催されます。

**20** [高天神城跡] (国指定史跡)  
戦国時代、武田・徳川が激しい攻防を繰り返した事で有名な山城で、「高天神を制する者は遠州を制する」と言われるほどの要衝でした。現在は城跡が残る往事の激しい攻防を偲べます。

**19** TEL:0537-74-5566  
[吉岡彌生記念館]  
掛川出身で、東京女子医大創立者の吉岡彌生の偉業を顕彰するために設立された記念館。吉岡彌生の生家が移築されており、健康への関心を高めるコミュニティの場にもなっています。

**21** [横須賀城跡] (国指定史跡)  
戦国時代末期、徳川家康が武田氏に奪われていた高天神城を奪取するために、大須賀康高に命じて築かせた平山城です。現在は史跡公園として人々の憩いの場所となっています。

**22** TEL:0537-48-6456  
[清水邸庭園]  
清水家は、江戸時代に藩の御用達を勤めた回廊回廊。回遊式の庭園には「静岡のみずべ100選」に選ばれた美しい清水があり、四季の花々が彩りを添えています。数寄屋造りの清水亭でゆったりと庭を鑑賞できます。

令和3年12月改正  
発行/掛川市観光交流課  
観光情報のお問い合わせ先  
掛川観光協会デジタルセンター「旅のスイッチ」 TEL:0537-24-8711  
掛川南部観光案内処 TEL:0537-48-0190